ニュースリリース

イオングループ向け食品製造加工・配送拠点

静岡県駿東郡の長泉流通センターが稼働開始

総投資額 約 60 億円、延床面積 約 26,000 ㎡の大型施設

2015 年 9 月 17 日
鴻池運輸株式会社

鴻池運輸株式会社(本社：大阪市中央区、代表取締役社長　鴻池忠彦)がイオングループ向けに開設した、静岡県駿東郡長泉町の長泉流通センター（イオン長泉ロジスティクスセンター）が、9 月 17 日より稼働を開始しました。

同センターは、新東名高速道路長泉沼津インターチェンジから南東へ約 700mの立地で、県が推進する「内陸のフロンティアを拓く取組*」の第 1 号事業として、昨年 9 月に着工、本年 8 月に竣工したものです。

延床面積は約 26,000 ㎡、58 基のドックシェルターを有する鉄骨 2 階建てで、当社でも有数の大規模施設となります。2 階では、イオングループのイオンフードサプライ（株）とマックスバリュ東海（株）の食品製造加工場において生鮮食品・デリカ・畜産・水産加工品が加工・製造され、段階的に同社の各店舗を対象に供給されていく予定です。1 階の配送センターの運営ならびに店舗への配送は当社が受託しています。

また、同センターの照明は屋内・屋外とも LED を使用し、さらに屋上には太陽光パネルを 5,152 枚配置（発電力 1,250kw/h）、地域の電力確保にも貢献しております。

なお当社はその他の地域でも、各地のお客さまの増産を受けて取扱量の拡大を図るため、京都・群馬・岡山でも食品関連物流センターを相次いで開設準備中（2015 年 9 月 14 日報道発表）で、今回の長泉流通センターと併せ、2015 年度の食品関連事業の累計設備投資額はおよそ 100 億円となります。

*防災・減災と地域成長の両立を図ることを目指す静岡県における官民連携の取り組みです。7月24日には、当社は長泉町、イオンフードサプライ、マックスバリュ東海と災害時の物資調達や運搬に関する協定を締結。さらに長泉町と、センター隣接の町有地の緑地施設維持管理協定、環境負荷低減に向けた環境保全協定も締結しました。
（静岡県公式Webサイト　http://www.nf.pref.shizuoka.jp/ ）

【長泉流通センターの概要と特長】

施設名称	長泉流通センター（イオン長泉ロジスティクスセンター）
住所	静岡県駿東郡長泉町上長窪359
敷地面積	約32,000㎡
延床面積	約26,000㎡　（1階　約14,000㎡、2階　約12,000㎡）
構造	鉄骨2階建て
仕様	（1階）定温倉庫（-25℃、0℃、5℃、15℃）、食品配送センター他 （2階）食品加工センター他
特長	BCP対策：自家用給油所（救援物資運搬者への給油可能） 環境対策：太陽光発電パネル 5,152枚（発電力1,250kw/h）を屋上設置

【長泉流通センターの外観写真】（提供：(株)安藤・間 静岡支店）





（報道関係問合せ先）鴻池運輸㈱広報・ＩＲ室 岩切、竺原　tel:03-6834-1667

■鴻池運輸㈱概要

商号	鴻池運輸株式会社　※東証１部	代表者	代表取締役社長　鴻池　忠彦
本社所在地	大阪市中央区備後町２−６−８ ※大阪市中央区伏見町4-3-9(９月24日新本社にて営業開始)	支社所在地	東京都港区虎ノ門３−17−１
創業	1880（明治13）年５月 ※創業135年	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,688百万円	従業員数	約21,000名　（連結）
売上高	244,982百万円　（連結） ※2015年3月期	営業利益	9,361百万円　（連結） ※2015年3月期
事業内容	生産工程サービス、一般物流サービス、国際物流サービス、医療関連サービス、 ファッション&アパレルサービス、空港関連サービス、定温物流サービス、 環境関連サービス、エンジニアリングサービス、エコエネルギーサービス		
HP	http://www.konoike.net/		